

医療費の節約にご協力ください



八雲町国保の財政状況は、これまで、赤字額を前年度からの繰越金と保有している基金の取り崩しによってまかなってききましたが、平成25年度では、赤字補てんをしてきた基金も残高がなくなり、赤

字分を翌年度の歳入から繰上げて充用し、決算しました。安定した運営を行うためにも、毎年度の赤字を解消することが急務となっています。

八雲町国保の赤字の主な要因の一つとして、年々増加する医療費が挙げられます。医療費増加の要因は、高齢化や医療の高度化、重症化による長期の入院などが考えられ、今後増加が予想されます。

医療費が節約されると、窓口での自己負担額が軽減されるとともに、保険給付費も減少することから、皆さんから納めていただく保険税も少なくなることが出来ます。

安心して医療が受けられるよう、国保制度の安定的な運営にご理解をいただき、医療費の節約にご協力をお願いします。

医療費節約のポイント

① 医療機関のかけもち(重複受診)はやめましょう

同様な症状や病気で複数の

医療機関を受診すると、医療費が増えるだけでなく、体に悪影響を与える場合があります。

② 休日や夜間の診療は控えましょう

休日や夜間の受診は割増料金がかかります。また、症状が軽いにもかかわらず受診すると、緊急性の高い患者の治療に支障をきたす場合があります。

③ ジェネリック(後発)医薬品を活用しましょう

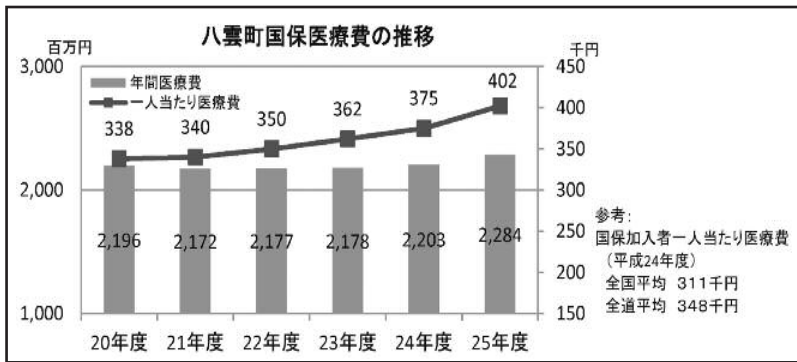
新薬(先発医薬品)の特許期間が過ぎた後に発売される、新薬と同じ効能のある処方薬で低価格のため、医療機関での窓口負担も少なくなる場合がありますので、医師や薬剤師に相談してみましょう。

④ 定期的に健康診断を受けましょう

特定健診や人間ドックなどを定期的に受け、自身の健康状態を把握することで、疾病などの早期発見・早期治療に努め、重症化予防につなげましょう。

⑤ 生活習慣を見直しましょう

食生活、運動、休養など日々の生活習慣を見直して、病気になる前に体を指し直しましょう。



平成25年度 八雲町国民健康保険特別会計決算

歳入	(単位: 千円)
国保税	607,740
使用料及び手数料	550
国庫支出金	889,057
療養給付費等交付金	132,588
前期高齢者交付金	391,506
道支出金	209,610
共同事業交付金	562,062
財産収入	0
一般会計繰入金	235,513
基本繰入金	1,470
繰越金	17,923
諸収入	11,589
合計	3,059,608

歳出	(単位: 千円)
総務費	94,244
保険給付費	2,048,163
後期高齢者支援金	321,547
後期高齢者納付金	321
老人保健拠出金	14
介護納付金	155,445
共同事業拠出金	410,061
保健事業費	8,693
基金積立金	0
諸支出金	52,527
繰出金	1,968
予備費	0
合計	3,092,983

25年度赤字額 33,375千円

25年度末基金保有額 0円